

## 区民意見提出手続(パブリック・コメント手続) 提出された意見の概要と区の方針

【取扱いの凡例】 ◎:方針(案)に意見を反映する ○:方針(素案)に入っている ☆:取組みや検討を進めるにあたって参考にする ※:意見・要望として聞く

No.	意見の概要	区の方針	取扱い
1	区の財産を、どう使うか、区の考えもあるが、区民の意見も聞いて進めるのが本来のあり方ではないか。		
2	多種多様に機能している各種施設をよくもここまで乱暴にも廃止・削除・縮小できるものか。住民との合意形成のため真摯に向き合ってほしい。	公共施設のあり方の検討や見直しに当たっては、サービスや事業のあり方を十分に検討し、必要なサービスをどこで展開するのが最適かを見極め、周辺の施設も活用しながら区民サービスの向上を図っていきます。こうした取組みについて、区民の皆様のご意見・ご要望に耳を傾けながら丁寧に説明を行い、着実に進めていきます。	○
3	経営基本方針の素案ということで、施設が住民の拠り所となっているといった現状、改善や将来の方向など、情報を区民に公開し、住民と協働して公共施設を区民の財産に作り上げていくことが必要だと思う。		
4	配布資料に、公共施設は区民の貴重な財産であり、維持していくために区民と区の協働で取り組んでいこうとある。しかし、今後の見直しには全て建て替えるのは困難とその方向性がすでに決まっている。これは協働ではなく、区の方針に協力、従うということではないか。	公共施設については、社会状況や区民ニーズの変化、利用状況などを踏まえながら施設のあり方を検討し、使いやすく時代に合った施設にしていきます。こうした取組みについて、区民の皆様のご意見・ご要望に耳を傾けながら丁寧に説明を行い、着実に進めていきます。	※
5	建物の性能を維持するために、設備の性能を維持させることも重要。今後、マネジメントサイクルを確立するため、定期点検、法令点検、性能確認、故障修理とさらに長期にわたり実施することを提案する。	建築設備については、日常点検・定期点検を行い、その情報を基に修繕計画を策定し、計画的・予防的な修繕を推進していきます。	○
6	災害時の拠点となる区庁舎や学校などの地域避難所については、電源の多重化が求められている。そのため、太陽光発電システムやガスコージェネレーションシステムなどの分散型電源設備等の導入が有効。防災機能強化のみならず平常時における省エネルギーの向上も図れる。	施設更新や改修にあわせて、防災機能の強化だけでなく、省資源・省エネルギー等、環境負荷の低減にも配慮していきます。具体的な施設更新等の計画を策定する際の参考にさせていただきます。	☆

【取扱いの凡例】 ◎:方針(案)に意見を反映する ○:方針(素案)に入っている ☆:取組みや検討を進めるにあたって参考にする ※:意見・要望として聞く

No.	意見の概要	区の考え方	取扱い
7	<p>小中学校は災害時の避難所として機能強化とあるが、避難所の機能を持った施設を増やしてほしい。</p>	<p>避難所については、一時的に生活の場となる避難所(第一順位)として、区立の小中学校等の77箇所を指定しています。また、その他の避難所(第二順位)として、高等学校や福祉施設等を指定しています。さらに、民間事業者などと協定を締結し、福祉避難所や帰宅困難者の一時滞在施設などの確保を進めており、引き続き、こうした取組みを推進していきます。</p>	☆
8	<p>総合庁舎の継続使用を求める。 道路整備費などもかかり建設費が膨大になる。他の公共施設の修繕費もかかるので、場所はそのままに改修した方が経費削減につながる。また、桜の木立に囲まれ景観も良いことから壊してしまうのはもったいない。</p>	<p>現在の総合庁舎については、これからの区役所に求められる災害対策機能、窓口サービスを利用する上での利便性の向上、バリアフリーへの対応といった課題を抱えており、引き続き使用する場合の維持管理費用の増加や、必要となる大規模改修費用などと総合的に検討した結果、建て替えることが望ましいと判断しました。総合庁舎の移転に向けた取組みについて、引き続き、区民の皆様のご意見・ご要望に耳を傾けながら丁寧に説明を行い、着実に進めていきます。</p>	※
9	<p>年金生活をしており、今は健康でも、いずれ1人で生活できず、老人ホームにも入れなかつたらと思うと心配。区役所を建て替えるより先にしてほしい。</p>	<p>特別養護老人ホームなど介護保険サービス基盤の整備については、3年ごとに策定する介護保険事業計画に基づき、整備を進めていきます。</p>	※
10	<p>高砂保健センター廃止後、区議会でその後の経過を検証すると決議された。検証結果をお知らせ願いたい。</p>	<p>高砂保健センターについては、保健師が地域に出向くことや周辺の公共施設を活用すること等により、区民サービスの維持・向上が図れることから、区議会の議決を経て、施設の見直しを行うこととしたものです。保健師の訪問による相談をはじめ、高砂地区センターを活用した乳幼児健診の実施、高砂区民事務所での精神・難病医療費助成申請の受付等、今後も引き続き、区民サービス向上に向けた取組みを推進していきます。</p>	※
11	<p>子ども達の大切な施設が廃止・削除・縮小の対象に挙げられている。どれだけ財政が苦しくとも、子どもの豊かな成長・発達、心豊かな居場所づくりは区民の願いである。子どもの最善の利益のために支援施策を続行すること。</p>	<p>子どものための施設については、社会状況や区民ニーズの変化、利用状況などを踏まえながら、子どもの育ちを地域全体で支えることができるように、周辺にある施設も含めてあり方を検討し、使いやすく時代に合った施設にしていきます。こうした取組みについて、区民の皆様のご意見・ご要望に耳を傾けながら丁寧に説明を行い、着実に進めていきます。また、子どもが健やかに育つ環境づくりを総合的に進めていきます。</p>	※

【取扱いの凡例】 ◎:方針(案)に意見を反映する ○:方針(素案)に入っている ☆:取組みや検討を進めるにあたって参考にする ※:意見・要望として聞く

No.	意見の概要	区の考え方	取扱い
12	利用者数、利用率の高い細田児童館、鎌倉公園プールの廃止は区民ニーズの面からも問題がある。廃止しないでほしい。	細田児童館については、社会状況や区民ニーズの変化により、建設当初と比べ、利用状況が大きく変化しております。そのため、南鎌倉保育園の施設更新に合わせ、今日的なニーズを踏まえて機能を再編し、新たな子育て支援拠点施設として整備していきます。鎌倉公園については、町のシンボルとなるように、プール・野草園を含む公園全体の改修を計画するうえで、周辺の施設も活用しながら区民サービスの向上を図るように取り組んでいます。こうした取組みについて、地域住民の方々からご意見をいただきながら協議を進めているところですが、引き続き、区民の皆様のご意見・ご要望に耳を傾けながら丁寧に説明を行い、着実に進めていきます。	※
13	鎌倉公園プールが廃止と聞いた。鎌倉公園、野草園と周囲の環境は溶け合っている。子どもたちに対するリスペクトで対応願いたい。		
14	鎌倉公園プールの廃止は、スポーツ関連施設は引き続き活用していくという記載に反する。廃止しないでほしい。	鎌倉公園については、町のシンボルとなるように、プール・野草園を含む公園全体の改修を計画するうえで、周辺の施設も活用しながら区民サービスの向上を図るように取り組んでおります。こうした取組みについて、地域住民の方々からご意見をいただきながら協議を進めているところですが、引き続き、区民の皆様のご意見・ご要望に耳を傾けながら丁寧に説明を行い、着実に進めていきます。	※
15	鎌倉プールを守ってほしい。説明会に参加したが、利用者の多くが知らず情報不足である。住民参加で話し合うことが必要。小中学生や若い子育て中の親の居場所がなくなる、建物には耐用年数があり修理にお金をかけるべき、住民に対して検討しますといった経過がなく住民無視であると感じた。		
16	「ハコモノ」という表現は不適切かと思う。	いわゆる「ハコモノ」という表現については、建築物であるということを区民の皆様にはわかりやすく、イメージがしやすいように使用しています。	※